



令和 7 年 2 月 27 日

国土交通省関東地方整備局
東日本高速道路株式会社関東支社

道の駅「べに花の郷おけがわ」が高速道路の立ち寄り施設になります

～高速道路の休憩施設の不足解消に向けた社会実験を開始～

国土交通省と高速道路会社では、全国の高速道路の休憩施設において、約 25km 以上の空白区間が存在している箇所があることから、これを解消し、良好な運転環境を実現するため、平成 29 年より、高速道路から道の駅への一時退出を可能とする社会実験を実施しております。この度、新たに道の駅「べに花の郷おけがわ」において、社会実験を開始いたします。

1 開始日時：令和 7 年 3 月 27 日（木）11 時から

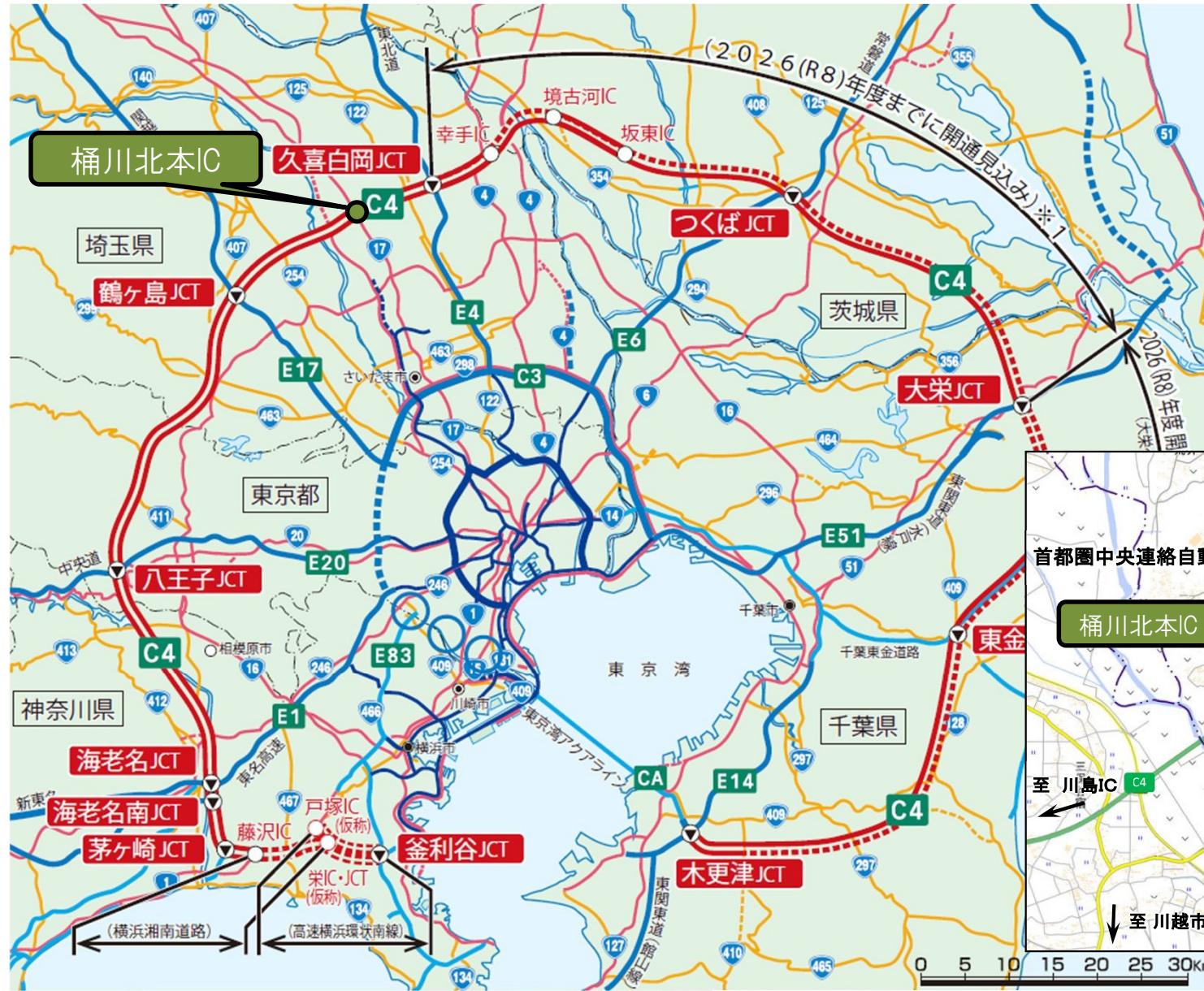
※道の駅「べに花の郷おけがわ」の開業に合わせて開始します。

2 実施箇所：C4 首都圏中央連絡自動車道 桶川北本インターチェンジ（IC）

⇒ 道の駅「べに花の郷おけがわ」（埼玉県桶川市）

3 内容：ETC 2.0 搭載車に限定し、桶川北本 IC から道の駅「べに花の郷おけがわ」に立ち寄り後、2 時間以内に同一 IC から再流入して順方向にご利用になった場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

■位置図



※ 2025年1月時点

※ 1 資機材の調達等が順調な場合

出典: 国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)

■利用条件

- ① **ETC2.0*搭載車が対象です。全行程で同一のETCカードをご利用ください**
係員のいるレーンでETCカードの手渡しにより料金の精算をされる場合は、ETC2.0対応車載器を搭載している旨お申し出ください。
- ② **桶川北本ICでの乗り直しかつ順方向の利用のみ料金据置となります。**
- ③ **道の駅「べに花の郷おかげわ」出入り口付近のETC2.0送受信機の横を通過してください。**
- ④ **桶川北本IC退出後、2時間以内に桶川北本ICから再流入してください。**

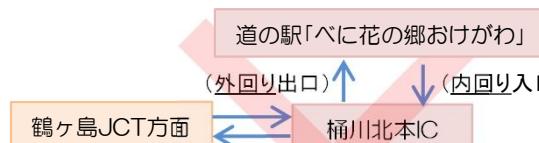
一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、カード会社等から請求させていただく際に、料金調整後の金額となります。】
【利用区間と車種によっては料金調整前後の金額が変わらない場合もあります。】

○順方向の例（目的地まで料金据置）



×順方向とならない例（区間毎の料金となります）



×桶川北本IC以外のICで乗り直した場合 (区間毎の料金となります)



※本試行サービスの利用には、ETC2.0 対応車載器が必要です。
ETC2.0対応車載器については(一財)ITSサービス高度化機構「ETC総合情報ポータルサイト」にてご確認ください。
<http://www.go-etc.jp/etc2/etc2/use.html>

C4圏央道 桶川北本IC～道の駅「べに花の郷おかげわ」までの標準経路